



今月の話題

- 東北・新潟研修旅行レポート
- 防災対策に関する講義
- 東北旅行の写真(地震学、地震工学コース)

研修データベース

IISEENET(地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シノプシス・データベース(修士論文概要)

Bulletin データベース

地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)

東北・新潟研修旅行レポート

ディラ ファーデラ(ネパール、地震工学コース)



宮城・新潟方面への5日間の研修旅行は他では得ることのできない、心に残る体験にあふれていました。宮城は2011年の東日本大震災とそれに伴う津波に、新潟は2004年の中越地震にそれぞれ大きな被害を受けました。現在どちらも100パーセントに近い復旧を遂げています。

宮城県では石巻市、新潟県では長岡市旧山古志村を訪れ、地域住民による復旧活動を見学しました。大きな被災後の地域を活性化していくためにはその住人一人ひとりの努力が不可欠なのだ和理解しました。災害の大きさを物語る沢山の震災跡や記念碑を見学しました。これらが次

世代に教訓として引き継がれていくのだと思いました。

訪問先で私たちにお話ししてくださった方々のほとんどは被災者で、とても優しく温かく接してくださいました。皆さんが経験した震災とその直後の対応、避難場所での生活、復旧活動についてありありと目に浮かぶようにお話ししていただきました。ここで出会った人々に私は心を奮いおこされ、母国に思いを馳せました。

この研修旅行で得たものを自国へ伝え、災害に負けない社会を築き上げていきたいと思っています。



石巻

論文募集

IISEE Bulletin は、現在地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。



楽しむのは今です。

ロバート ジェイ ニマー パナリガン(フィリピン、地震工学コース)



2018年11月5日から5日間、私たちは大地震と津波の被害を受けた宮城と新潟へ研修旅行に出かけました。前半の3日は2011年東日本大震災時、太平洋側で大きな津波の被害を受けた宮城県の石巻市、仙台市を訪ねました。後半の2日は2004年の中部地震で被害を受けた新潟県の長岡市と旧山古志村を訪れました。

この研修旅行で、災害を乗り越えるためには家族の絆と地域住民の助け合いがとても大切であることを旧山古志村の方々の体験談から学びました。大地震直後、旧山古志村は地滑りのために何日もの間孤立してしまいましたが

みんなで助け合い、その逆境を乗り越えました。

その後、大きな被害を受けた荒浜小学校や木籠の家屋などが震災遺構やメモリアルパークとして保存されているのを見学し、次世代へ引き継いでいくことの重要性を学びました。

この研修旅行を通して日本についてより深く学ぶ機会を与えてくださった JICA 及び国際地震工学センターのスタッフの皆様には感謝いたします。



松島



連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国でのご活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお願いします。

iiseenews@kenken.go.jp
<http://iisee.kenken.go.jp>

バックナンバーは下記をご覧ください。

<http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>

防災政策に関する講義

国際地震工学センター管理室長 飯竹理広

国際地震工学センターで実施している地震工学通年研修は、政策研究大学院大学(GRIPS)と連携していることから、修士号を取得することも可能です。

GRIPS の修士号 (Master of Disaster Management)取得を目指している研修生は、つくばから東京に場所を移して、防災政策に関する専門的な講義を受講(11月16日(金)から11月30日(金)まで)してきました。

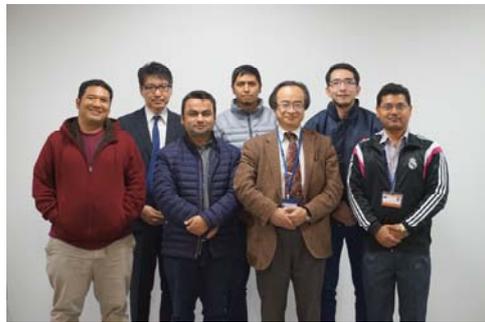
東京では、GRIPS の教授による講義に加え、水と災害国際シンポジウム参加、六本木ヒルズ、(仮称)品川新駅建設現場、および豊島区東池袋地区における防災の取り組みを視察するとともに、研修生をグループ分けして防災政策に関する発表と議論も行われました。グループ研究では、2011年のニュージーランド、クライストチャーチ地震の研究発表、視察発表では、しながわ防災体験館(消防・防災の体験と見学)と東京タワーの発表をしたグループがその優秀さを認められ、表彰されました。

日本では、しばらくの間、寒い日が続くと思いますが、少しずつ昼(日の出から日没まで)の時間が長くなってきます。研修生のみなさんには、IISEE が主催する YEAR END PARTY への参加や、正月の風習にふれてみるなど、気分転換しながら寒い冬を乗り越えてもらいたいと思います。



(仮称)品川新駅建設現場視察

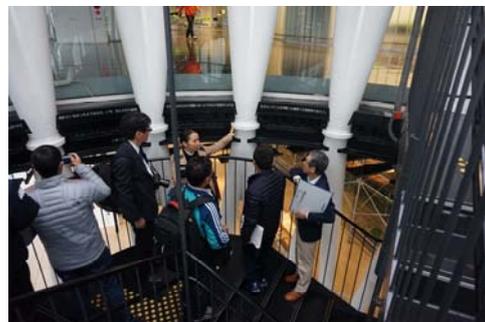
東北旅行の写真(地震学コース、地震工学コース)



災害科学国際研究所にて
源栄先生による講義



石巻での防災まちあるき



仙台メディアテーク



せんだい 3.11 メモリアル交流館



震災遺構 仙台市立荒浜小学校



アオーレ長岡



山古志支所



長岡アーカイブセンター